

第 186 回 静岡県防災学講座

日 時 令和 8 年 9 月 12 日 (土) 10 時 30 分～12 時 00 分

会 場 静岡県地震防災センター 2 階 ないふるホール

(静岡市葵区駒形通 5 丁目 9-1)

次 第

1 講 演 10時30分～11時55分

テーマ： 海域に分布する活断層とその評価の難しさ

講 師： 東海大学 海洋学部 教授 ^{あらい こうさく} 荒井 晃作 氏

講演概要： 演者はこれまで駿河湾や遠州灘の海洋地質調査に従事してきた。南海トラフ沿いにフィリピン海プレートが沈み込むことで特徴付けられる同海域の地質について紹介する。活動的な海域のテクトニクスと海域に分布する断層の存在、その形状や連続性を把握するために音波を使った地質調査手法を解説する。本講演では海域に分布する活断層の評価の課題を整理し、解説する。

2 質疑応答 11時55分～12時00分

3 閉 会 12時00分